

2022年11月15日

交通巡回車両に新型車両を導入します。
～全国の交通管理会社として「ランドクルーザー300」を初めて導入～

首都高パトロール株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:今泉 伸一郎)は、首都高速道路の交通巡回車両に新型車両「ランドクルーザー300」を導入します。

「ランドクルーザー300」は、信頼性・耐久性・悪路走破性を進化させ、世界中のどんな道でも運転しやすく、疲れにくい走りを実現 を狙いにトヨタ自動車から新たに発売された車両ですが、本車両が交通巡回車両として交通管理会社に導入されるのは全国で当社が初めてとなります。

本車両の安全性を更に高めるため、前面赤色LED警告灯に従来の2灯から千鳥点灯型4灯を初めて導入しました。また昨年度導入した表示板上部赤色LED散光式警光灯も設置するとともに、リアハッチ開口中でも後方ドライブレコーダーが常時撮影できるようにするなど細かい改良も行っています。

当社では、今後ともお客さまに安全で快適に首都高速道路をご利用いただくため、新しい考えや技術を取り入れ、社会的使命感を持って首都高速道路の安全を守ってまいります。



◀みなとみらい基地で実施された引渡式
トヨタモビリティ東京株式会社 村山常務取締役(写真左)
首都高パトロール株式会社 今泉代表取締役社長(写真右)



▲新たに導入する当交通巡回車両「ランドクルーザー300」